

まちなみ通信 第10号



「朝日まちなみプラン」を住民の皆さんにより身近に感じていただくため、プランに基づく町や地域の皆さんの動きを《まちなみ通信》として紹介します。

令和元年度

第1回 朝日まちなみプラン検討ワークショップを開催しました！

朝日町では、「朝日まちなみプラン」に基づき、東海道を軸とした「歩き集えるくらしやすいまちづくり」を進めていくためのワークショップを開催しています。今年度は、「家屋等修景の基準」「ゴミ置場修景」をテーマに、どのようなデザインのまちなみにしていくかを検討する「まちなみ景観ワークショップ」と、東海도에ちなんだイベントや継続的な地域活動の企画を検討する「イベント・地域活動ワークショップ」を、公募により決定した13名のメンバーで行っていきます。今回は、6月12日に行われたワークショップの様子を紹介します。

●開催日時：6月12日（水） 19時から21時

●開催場所：朝日町役場大会議室

まちなみ景観ワークショップ



イベント・地域活動ワークショップ



20代から70代の、多様な経歴を持った方々が集まり、活発な議論が展開されました。

「まちなみ・景観ワークショップ」では、古い建物や朝日町らしい建物について、保全、表彰などを行いながら残していくための提案がなされました。

「イベント・地域活動ワークショップ」では、朝日町や東海道を「知る」「知ってもらう」ことが必要、人を集めるためにはインパクトが必要、東海道の歴史や特産、地域資源の活用や新しいものの創出などが必要といった提案がありました。また、具体的なイベントとして東海道を活用したスタンプラリーや竹の活用などが提案されました。